

武道・スポーツ科学研究所年報 第17号・2011年度・目次

はじめに

研究所長 魚住孝至

I. 平成23年度(2011.4~2012.3)のプロジェクト研究

1. 日本の武道文化の成立基盤 — 新陰流と一刀流剣術の研究を通じて — (38) 107

○魚住孝至 立木幸敏 大保木輝雄 吉田鞆男 仙土克博 朴 周鳳
中嶋哲也 長南信之

1. 2012年度プロジェクト研究の概要……………魚住孝至
2. 上泉武蔵守信綱研究覚書……………魚住孝至
3. 新陰流の「砕き」についての続報
「二十七箇条截合」と「試合勢法」について……………吉田鞆男

2. 武道の諸問題V — 国内における武道の現状と問題点 その2 — 1

○柏崎克彦 魚住孝至 大矢 稔 松尾牧則 木村恭子 井下佳織
立木幸敏 矢崎利加 アレキサンダー・ベネット 山田利彦 今野 潤

1. 柔道の安全指導……………柏崎克彦・今野 潤・山田利彦・矢崎利加
2. 剣道—学校武道必修化をめぐる課題……………大矢 稔
3. 弓道が抱える環境問題……………松尾牧則
4. 空手道における安全指導……………井下佳織
5. 合気道の安全指導……………立木幸敏
6. なぎなたの用具に関する問題……………木村恭子

3. 「武道健康論」研究 — 健康生成論と伝統的身体論を手掛かりに — 37

○小林啓三 田邊信太郎 石塚正一 小林正住 阿久津洋巳

I. 統括的討論……………田邊信太郎・小林正住・小林啓三

II. 各分野からの小活

1. 伝統的健康論……………田邊信太郎
2. 舞踊論(宗教学)……………小林正住
3. 健康生成論
 - 1). 自然科学的立場からの解釈と課題……………小林啓三
 - 2). 心理学的立場からの解釈と課題……………石塚正一 阿久津洋巳

4. 明代における武術の諸現象に関する研究 73

○林 伯原 周 佩芳 野田昭彦 原田直之 林 一周

1. 明代における武術の諸現象に関する研究

— 剣法・雑多な兵器・少林武術・武術著書・武科拳を中心に —

林 伯原

5. 障害者による武道研鑽事例の調査		
—富山県における空手道指導事例について—	_____	101
○松井完太郎 蒔田 実 柏崎克彦 高見令栄 丸橋利夫 木村寿一		
矢崎利加 井下佳織 アレキサンダー・ベネット 阿部哲史		
II. 研究所を活用した活動	_____	146
財団法人 日本武道館主催 第24回 国際文化セミナー		
1. 開催要項・日程		
2. 参加者名簿・参加者の傾向		
III. 国際武道大学研究倫理規程	_____	152
1. 研究倫理規程		
2. 「ヒトを対象とする研究」倫理規則		
3. 「動物を対象とする研究」倫理規則		
○ 研究所情報	_____	161
1. 第44回日本武道学会報告書		
2. 『武道論集』第3集 紹介		
3. 客員研究員 研修成果報告書		
(1) 2008年度「発育期のスポーツ障害予防において教職員が担う役割		
～国際武道大学スポーツ医科学サポート研修を通して～」	酒井 剛	
(2) 2009年度「走運動の基本的な動きを身に付ける体育学習		
—低学年における運動遊びの学習を通して—	長野敏晴	
4. 研究所401プロジェクト研究所		
「幼少年期発育・発達プロジェクト研究成果報告書 (2007～2011年度)」	鈴木和弘	